



Merry Christmas!  
FVI 「声なき者の友」の輪  
Friends with the Voiceless International  
News Letter  
小さな愛の種を蒔こう



からし ネット公開中!!  
<http://www.karashi.net>

世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪  
ニュースレターVol. 47 (2022年12月発行)

### 創立 12 年の歩みに感謝

固定事務所を置かず、計画も予算も立てず、歴史を導いておられるお方からの語り掛けに絶えず耳を傾けて、このお方の指示に従うという「この世の常識」からは外れた歩みを続けてきた FVI (声なき者の友の輪) ですが、主の恵みと憐れみをいただいて、創立以来 12 年を終えることができました。東日本大震災、コロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻～どれをとっても人間には計画しようのなかった想定外の出来事でした。歴史を通して語り続け、「ことば」を受肉されるお方の語りかけにこれからも心の耳を研ぎ澄まし、その導きに従順に従って行く群れでありたいと願っています。世界中で「声なき者」となって苦しんでおられる方々の友として労して下さる皆さまと共に働ける特権に感謝いたします。 代表カタリスト 神田英輔

### エチオピア報告

10月17日～21日、DNA (Disciple Nations Alliance) のグローバル・フォーラムがアフリカ・エチオピアで開催されました。当初、カタリスト三名で参加を予定していましたが、今回は柳沢がアジアでの働きに出かけ、陣内は岡山の世界食料デーでの奉仕が重なったため、神田のみが参加しました。毎回このフォーラムを指導してくれて来た DNA の共同創立者の Bob Moffitt 師と Darrow Miller 師が二人とも体調を崩し参加できなかったことは大変残念なことでした。コロナ禍の影響で開催が延期され続けてきたフォーラムでしたが、今回はアフリカでの開催とあって、アフリカ諸国からの参加者が多く、アジア、中南米、北米からの参加者も加え 80 名以上が集いました。



歴代誌下 7:14 の約束を信じ、病む世界の現状が癒されることを祈りつつ労する者たちの世界的ネットワークが年を追うごとに野火のように広がっている様子を見せていただき感謝でした。特にアフリカ諸国からは初めての参加者も多く与えられ、DNA の原則を再確認する良い時となりました。ひとり一人が神を愛し、隣人を愛するキリストの弟子として育てられ、多様な文化・言語を持ちつつも、画一的な働きとしての「組織」ではなく、各々の文化の特性を生かしながらの「ムーブメント」のすばらしさを味わいました。



折角のエチオピア訪問の機会を生かして、FVI のボランティアスタッフ・湯本沙友里さんが関わり続けてきた三つの学校を訪問させていただきました。外国からの資金に依存して学校を建て先生を雇い運営するのではなく、エチオピアの方々が貧しい人々の将来を考えて聖書的原則を踏まえた教育の重要性を確信し、自分たちで始めておられる働きです。激しいインフレーション、貧富の格差の増大など厳しい社会環境で、着実に働きが進められている様子を見せていただくことが許され、感謝しています。

もう一つ驚きつつ感謝したことは、韓国から派遣されている宣教師の多さでした。私を空港まで出迎えてくださったルイス師はエチオピアの少年たちにサッカーを通して宣教する TESFA football company の CEO、私に自宅を開放して泊めてくださったのは韓国で著名な肝臓移植の専門医 Taehoon Kim 医師ご夫妻、そこでお会いしたのは、Good Neighbors のエチオピア責任者の Jason Jang 氏、DNA フォーラムでお会いした南スーダンで働いておられる Youngjin Kim 宣教師など、みんなアフリカへの思いを与えられた奉仕しておられる韓国の方々でした。彼らと話す、韓国には教会が多くあるので宣教の機会が少ないことを憂い、アフリカに重荷を与えられて赴任してきた人々でした。

## バングラデシュ、コロナ支援（2020年）その後

コロナ感染が世界規模で始まった2020年春、外出禁止になったバングラデシュの農村のため現地団体から緊急支援要請を受けて日本の方々の支援を送ったときの様子を今年10月に伺うことができました。集まった80人ほどの村の人々は、口々に感謝を表しました。「ロックダウンで仕事がなく大変だった！米の配給はありがたかった。」「マスクをもらえたから、店に買い物に行けた！」日々、肉体労働に励む人々の免疫力はたいしたもの、熱を出した人は数人しかいなかったそうです。7年ほど前に団体の支援が完了して自立した村への緊急支援の意義を知ることができた訪問でした。



(文責・柳沢美登里)

## その他の活動（2022年9月～11月）

練馬グレースチャペル、東京武蔵野福音自由教会、福音自由・関東合同牧師会、南地区牧師会（以上東京都）、世界食料デー岡山大会（岡山県）、聖望キリスト教会（千葉県）、川口中央福音自由教会、南浦和バプテスト教会（以上埼玉県）、海老名シオンの丘教会、ジーザスファミリーチャーチ（神奈川県）、万座温泉ホテル日進館・カルチャー講演会（群馬県）、篠ノ井福音自由教会・礼拝と研修会、豊かな命キリスト教会・安曇野ファミリーチャペル合同礼拝（以上長野県）、新潟グレースネット（新潟）、FVI 総会などにおいて、カタリストがカタリスト（触媒）として Zoom・対面によるセミナー、講演会などの奉仕させていただきました。皆さまと共に隣人を愛する化学反応が起こることを祈っています。

## 働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、お問い合わせください。

\* このレターは、希望された方に郵送させていただいています。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。

\* 国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。

● 「声なき者の友」の輪：事務局 email:info@karashi.net 090-3036-2776（神田）